

第8回すみだ景観フォーラムシンポジウム

変わりゆくすみだの景観

無くなりそうで、無くならない

# 路地、電柱・電線 そして 鉄道

平成28年

2/27 (土)

13:30 ~ 16:30 (13:00 受付開始)

コーディネーター

瀧口 雅仁(恵泉女学園大学講師)

パネリスト

高山 登(街並み景観プランナー)

露木尚文(都市計画コンサルタント)

西村裕介(会社員、墨田区在住3年目)

場所 ユートリヤ(生涯学習センター)  
本館2階 マスターホール  
URL <http://www.yutoriya.jp/map/>

ユートリヤ  
で検索

住所 墨田区東向島 2-38-7

交通 京成押上線「京成曳舟駅」徒歩5分  
東武伊勢崎線「曳舟駅」徒歩5分

定員 100名(先着順)

是非ご参加ください

参加費  
無料



主催: すみだ景観フォーラム

協力: アサヒグループホールディングス(株) 花王(株) 郷土を愛する会  
(株)ジェイコム東京 すみだ・台東局 すみだ史談会 (社)すみだまちづくり協会  
(社)東京都建築士事務所協会 墨田支部 地域学遊塾 六三四塾

問合せ: 墨田区都市計画部都市計画課 景観まちづくり担当(すみだ景観フォーラム事務局)

電話 03-5608-6266(直通) FAX 03-5608-6409 Email [TOSHIKEIKAKU@city.sumida.lg.jp](mailto:TOSHIKEIKAKU@city.sumida.lg.jp)

## シンポジウムの主旨

景観はいつの間にか変わっていきます。日々注意していないと気が付きません。変わりゆく景観。無くなりそうで、無くならない微妙な景観を探して、私たちはまちに出ました。そして見つけたのが、路地、電柱・電線、鉄道でした。どれも細く、長く、身近にあるものです。今回のシポジウムでは、この3つの要素について、まちで見つけた興味深い事例を紹介し、変わりゆくすみだの景観について、みなさんといっしょに考えます。

## プログラム

13:00～13:30	受付			
13:30	開会			
13:30～15:00	実行委員からの報告	路地班	電柱・電線班	鉄道班
15:00～15:15	休憩			
15:15～15:30	コーディネーターによる各班報告に対する講評			
15:30～16:30	パネルディスカッション			
16:30	閉会			

## コーディネーター プロフィール



瀧口 雅仁 氏

恵泉女学園大学講師、早稲田大学エクステンションセンター講師、芸能史研究者。1971年東京生まれ。新聞・雑誌等で寄席・演芸評、演劇評を執筆。また江戸文化関連や江戸散策等の市民講座も担当している。

主な著書として『噺家根問』、『落語の達人』(彩流社)、『平成落語論』(講談社現代新書)

## すみだ景観フォーラムとは

すみだ景観フォーラムは、すみだの景観について自由に話し合い、景観に関することに取り組んでいただくきっかけとなる場として、平成20年度から活動を続けております。会員登録数70名。会員登録募集中です(詳しくは墨田区公式ホームページ参照)。

“すみだ景観フォーラム”  
で検索

## 第8回すみだ景観フォーラムシンポジウム

### 参加申込み用紙

下記に記入の上、FAX等でお送りください。締め切り：2月26日(金)午後5時必着  
すみだ景観フォーラム事務局(墨田区都市計画部都市計画課 景観まちづくり担当)宛て

(FAX) 03 - 5608 - 6409

(E-mail) TOSHIKEIKAKU@city.sumida.lg.jp

お名前(代表者)		計	名様
ご住所			
TEL・FAX			
懇親会	参加(                      名様)	不参加	*懇親会の会費は当日徴収します。

\*参加申込み用紙にご記入いただいた個人情報は、事務局にて適正に管理し、シンポジウム運営の目的以外には使用しません。

\*参加受付票等の発行はしません。当日は直接会場にお越し下さい。

\*参加者が多数となり、会場の都合上参加いただけない場合はご連絡いたします。